

## 19 ことわざ (1)

名前

年 組 番

100点

1 「ことわざの意味」 次の意味のことわざになるように、( ) に入る言葉を□から選んで書きなさい。

4点×10

- ① 中途半端で役に立たない。  
( ) に短したすきに長し
- ② 細かな部分に気をとられ、全体を見ない。  
木を見て ( ) を見ず
- ③ 秘密の話はもれやすいから注意せよ。  
壁に耳あり障子に ( ) あり
- ④ 噂が立つには何か原因となる事実がある。  
火のないところに ( ) は立たぬ
- ⑤ 冗談で言ったことが現実になる。  
ひょうたんから ( )
- ⑥ 狭い知識・経験をもとに大問題を解こうとする。  
( ) の穴から天をのぞく
- ⑦ 強い者によい条件が加わり、さらに強くなる。  
( ) に金棒
- ⑧ 聞いていたのと実際では違いすぎる。  
聞いて ( ) 見て地獄
- ⑨ よく知っている人に物事を教える愚かさ。  
釈迦に ( )
- ⑩ 援助や努力がわずかで効果がない。  
焼け石に ( )

煙	氷	林
炎	極楽	森
説法	天国	鬼
聖書	針	目
帯	駒	鼻
	熊	水

2 「似た意味のことわざ」 次のことわざと意味が似たものを、あとから選びなさい。

4点×8

- ① 猫に小判 ( )
- ② 石橋を叩いて渡る ( )
- ③ 医者の不養生 ( )
- ④ 身から出たさび ( )
- ⑤ 二兎を追う者は一兎をも得ず ( )
- ⑥ 弘法にも筆の誤り ( )
- ⑦ ぬかに釘 ( )
- ⑧ 待てば海路の日和あり ( )
- ア 河童の川流れ  
ウ 蛇蜂とらず  
オ 果報は寝て待て  
キ 紺屋の白ばかり  
ケ 泣きつ面に蜂
- イ 豚に真珠  
エ のれんに腕押し  
カ 善は急げ  
ク 自業自得  
コ 念には念を入れる
- 3 「数字の入ることわざ」 次の□に漢数字を書き入れ、ことわざを完成させなさい。

4点×7

- ① □ 里の道も一歩から
- ② 七転び □ 起き
- ③ □ 聞は一見にしかず
- ④ ローマは □ 日にしてならず
- ⑤ □ 階から目薬
- ⑥ 一寸の虫にも □ 分の魂
- ⑦ 仏の顔も □ 度

## 19 ことわざ (1)

名前

年組番

100点

1 「ことわざの意味」 次の意味のことわざになるように、( ) に入る言葉を□から選んで書きなさい。

4点×10

① 中途半端で役に立たない。

( 帯 ) に短したすきに長し

② 細かな部分に気をとられ、全体を見ない。

木を見て ( 森 ) を見ず

③ 秘密の話はもれやすいから注意せよ。

壁に耳あり障子に ( 目 ) あり

④ 噂が立つには何か原因となる事実がある。

火のないところに ( 煙 ) は立たぬ

⑤ 冗談で言ったことが現実になる。

ひょうたんから ( 駒 )

⑥ 狭い知識・経験をもとに大問題を解こうとする。

( 針 ) の穴から天をのぞく

⑦ 強い者によい条件が加わり、さらに強くなる。

( 鬼 ) に金棒

⑧ 聞いていたのと実際では違いすぎる。

聞いて ( 極楽 ) 見て地獄

⑨ よく知っている人に物事を教える愚かさ。

釈迦に ( 説法 )

⑩ 援助や努力がわずかで効果がない。

焼け石に ( 水 )

2 「似た意味のことわざ」 次のことわざと意味が似たものを、あとから選びなさい。

4点×8

① 猫に小判

( イ )

② 石橋を叩いて渡る

( コ )

③ 医者の不養生

( キ )

④ 身から出たさび

( ク )

⑤ 二兎を追う者は一兎をも得ず

( ウ )

⑥ 弘法にも筆の誤り

( ア )

⑦ ぬかに釘

( エ )

⑧ 待てば海路の日和あり

( オ )

ア 河童の川流れ  
イ 豚に真珠  
ウ 蛇蜂とらず  
エ のれんに腕押し  
オ 果報は寝て待て  
カ 善は急げ  
キ 紺屋の白ばかり  
ク 自業自得  
ケ 泣きつ面に蜂  
コ 念には念を入れる

3 「数字の入ることわざ」 次の□に漢数字を書き入れ、ことわざを完成させなさい。

4点×7

① 千 里の道も一歩から

② 七転び 八 起き

③ 百 聞は一見にしかず

④ ローマは 一 日にしてならず

⑤ 二 階から目薬

⑥ 一寸の虫にも 五 分の魂

⑦ 仏の顔も 三 度